皆で守ろう！ あきる野市

あきる野市 団 Dan 消　防　団

あきる野市消防団
団長　鈴木　盛哉

　あきる野市消防団は市内各所において、７個分団２３部の体制で活動しています。活動内容としては、火災が起きた際の消火活動や、台風や大雪等の自然災害時の対応、平常時においても警戒・広報活動を行っており、活動内容は多岐に渡ります。

　その活動は、広くは市民の安全・安心を守る活動でありますが、自分の住んでいる地域の安全・安心を守るという、地域との密接な関係性があり、消防団員は自分たちの住んでいる街は、自分たちの手で守るという信念を持ち活動しています。

　しかし一方で、消防団の団員数は以前に比べて減少している傾向があります。近年の少子高齢化社会において、地域のつながりが重要視される中、消防団の活動は地域のつながりを築く一つとも言えます。消防団員として活動することで地域とつながり、そのつながりは自分自身の生活を豊かにするとともに、引いては地域の活性化につながることとなります。

　これからも、地域の安全と安心を守るため、消防団員が一丸となり活動してまいりますので、地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

発行：あきる野市消防団広報部

あきる野市消防団の活動紹介

消防団の活動は、火災や台風などの災害時の対応はもちろんのこと、様々な種類の災害に対応するための訓練を行っています。その他には、家族慰安会として家族も楽しめるイベント等があります。その一部を紹介します。

上級救命講習

消防団員として活動する上で、災害現場での応急処置を必要とする場面に遭遇した時に、的確に対応するための救命技能を修得しています。

訓練の様子

山中での火事を想定した訓練です。左の写真は、山のふもとの水利から可搬ポンプを数台接続して放水しています。右の写真は、背負式消化水のうジェットシューターによる放水訓練です。

産業祭広報活動

家族慰安会

ハザードマップの確認はお済みですか？

ハザードマップとは？

ハザードマップとは、土砂災害の発生の恐れがある地区及び水害の発生の恐れがある地区を地図化したもので、予測される災害の発生地点、被害の拡大範囲および被害程度、さらには避難経路、避難場所などの情報が既存の地図上に図示したものです。ハザードマップを利用することにより、災害発生時に迅速・的確に避難を行うことができ、また二次災害発生予想箇所を避けることができるため、災害による被害の低減にあたり非常に有効です。

●ハザードマップを確認するには？

国土交通省が運営するホームページ「国土交通省ハザードマップポータルサイト」から確認することができます。こちらのサイトで確認できるハザードマップは次の２種類となります。

① 重ねるハザードマップ
洪水・土砂災害・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示できます。

② わがまちハザードマップ
各市町村が作成したハザードマップへリンクします。地域ごとの様々な種類のハザードマップを閲覧できます。

◆ハザードマップに示される主な凡例

- 土砂災害警戒区域および土砂災害特別警戒区域
  <説明>がけ崩れや土石流などの土砂災害から命を守るため、土砂災害防止法に基づき、「土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）」と「土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）」を指定しています。
- 浸水した場合に想定される水深
- 避難所
- 医療機関
- 防災機関等の連絡先
- 災害時用援護者施設 etc…

国土交通省ハザードマップポータルサイトを見る時は、このＱＲコードからアクセスできるよ。
自分の住んでいる地域を確認しておこう！！

森っこサンちゃん

消防団員とは？

東日本大震災の発生を契機に、自助・共助の重要性が再認識されている中、消防団員は、地域防災の要として活躍しています。

我々消防団員は、市民の皆様の安全・安心のために訓練や器具の点検、昼夜の火災への出動、台風時などの水防警戒といった、防災活動に取り組んでいます。

同じ地域に住む仲間が、それぞれに自分の仕事を持ちながら、消防団員として力を合わせ一丸となって、消防団活動に取り組んでいます。

全国的に消防団員の確保が問題とされている中、あきる野市においても消防団員が不足しています。

入団資格は？

（1）市内に居住又は勤務する 18 歳から 35 歳までの男性の方
（2）健康に自信のある方
（3）その他
　　原則として居住又は勤務先住所の担当区域の分団への所属となります。

主な待遇は？

（1）消防団活動中の負傷等への対応（公務災害補償）
（2）消防団活動用の被服（制服、活動服など）の貸与支給
（3）一定期間の勤続や、功労・功績などに基づく表彰制度
（4）５年以上勤続して退団した団員には、退職報償金の支給
（5）その他様々な福利厚生有り

その他にも…？

消防団は、消防・防災活動はもちろんですが、活動を通じて地域の方々との繋がりや、団員同士の親睦も深められ、一生の仲間を築ける場でもあります。

消防団員として活動してみませんか？

◆私たち消防団は、地域の安全・安心のため活動しています。
◆消防団に興味のある方、詳しく話を聞いてみたい方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。

お問合せ先

あきる野市役所地域防災課

TEL 042-558-1111（内線 2343/2344）

非常時の持出品チェックシート

☆ご自身・ご家庭の環境に合わせて必要なものを選びましょう。

貴重品類		☑
10円玉は公衆電話用に。通帳、カード、健康保険証、運転免許証などは番号を控えたメモかコピーを用意しておくとよいでしょう。	現金　１０円玉	
	預金通帳	
	印鑑	
	保険証	
	免許証	
避難用具		☑
懐中電灯はできれば１人に１つ用意したいものです。	懐中電灯 （予備電池含む）	
	携帯ラジオ（予備電池含む）	
	笛やブザー（音を出して居場所を知らせるもの）	
	ヘルメット・防災ずきん	
生活用品		☑
避難所生活に最低限必要なものです。赤ちゃんやお年寄り、障害者がいる場合など考慮して揃えましょう。	厚手の手袋	
	毛布	
	缶切り	
	ライター・マッチ	
	携帯用トイレ	
救急用具		☑
救急箱には絆創膏・消毒液など。その他ビタミン剤など日頃使っているサプリメントなどもあるとよいでしょう。	救急箱	
	処方箋の控え	
	胃腸薬・便秘薬・持病の薬	
	生理用品	
非常食品		☑
最低3日分は用意しましょう。そのままで食べられるものが便利です。 ※消費期限の管理は定期的に行いましょう。	乾パン	
	缶詰	
	栄養補助食品	
	アメ・チョコレート	
	飲料水	
衣料品		☑
衣類は動きやすいものを選びましょう。セーターなどの防寒具も寒い季節には役立ちます。	下着・靴下	
	長袖・長ズボン	
	防寒用ジャケット・雨具	
その他		☑
各ご家庭で非常時の想定を行い、その他必要なものを書き出しておきましょう。		

倒れている人をみたら　心肺蘇生の手順

あきる野市消防団員は定期的に救命講習を受けています。救急車が到着するまでの時間の応急手当は、傷病者の生命を左右すると言われています。大切な生命を守るために、心肺蘇生の手順をご確認ください。

1．両肩を軽くたたきながら声をかける

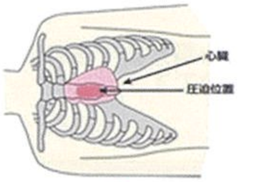
2．反応がない、又は判断に迷う場合は、大声で助けを求め、１１９番通報とＡＥＤ搬送を依頼する

3．呼吸を確認する

胸と腹部の動きを見て、「普段どおりの呼吸」をしているか、１０秒以内で確認します。

4．ふだんどおりの呼吸がない、又は判断に迷う場合は、すぐに胸骨圧迫を３０回行う

胸骨圧迫３０回



胸骨圧迫は胸の真ん中

- 人工呼吸の方法を訓練していない場合
- 人工呼吸用マウスピース等がない場合
- 血液や嘔吐物などにより感染危険がある場合

▼　▼　▼

人工呼吸を行わず、胸骨圧迫

※人工呼吸用マウスピース等を使用しなくても感染危険は極めて低いといわれていますが、感染防止の観点から、人工呼吸用マウスピース等を使用したほうがより安全です。

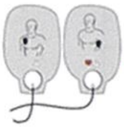
5．訓練を積み技術と意思がある場合は、胸骨圧迫の後、人工呼吸を２回行う

約１秒かけて、胸の上がりが見える程度の量を、２回吹き込みます。

人工呼吸２回

胸骨圧迫３０回と人工呼吸２回を繰り返して行います。

6．ＡＥＤが到着したらまず初めに電源を入れて電極パッドを胸に貼る



電極パッドを貼る位置は電極パッドに書かれた絵のとおりに、皮膚にしっかりと貼ります。体が汗などで濡れていたら、タオル等で拭き取ってください。

※おおよそ6歳ぐらいまでは、小児用電極パッドを貼ります。小児用の電極パッドがなければ、成人用の電極パッドを代用します。

7．電気ショックの必要性はＡＥＤが判断する

心電図解析中は、傷病者に触れてはいけません。

8．ショックボタンを押す

誰も傷病者に触れていないことを確認したら、点滅しているショックボタンを押します。

以後は、ＡＥＤの音声メッセージに従います。

心肺蘇生とAEDの手順は、救急隊に引き継ぐか、何らかの応答や目的のあるしぐさ(例えば、嫌がるなどの体動)が出現したり、普段通りの呼吸が出現するまで続けます。